

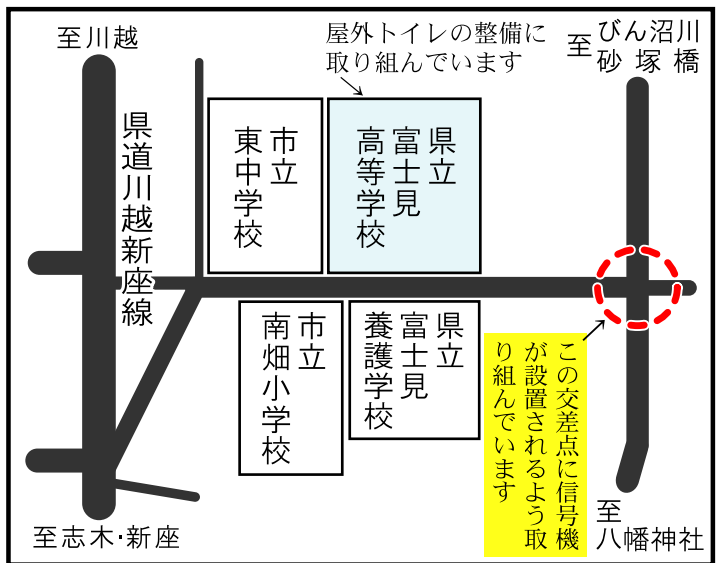
地域の声を県政に活かす

子どもたちの安全を守る！信号機設置を要望

富士見市下南畑からびん沼川砂塚橋（さいたま市西区）へ抜ける通りは、県道川越新座線や富士見川越道路と県道さいたま上福岡所沢線とを結ぶ道として、近年利用する車が増えています。特に市立南畑小学校をはじめ市立東中学校、県立富士見高校などの前を東に向かった先の交差点には信号機もなく、子どもたちの通学と重なる時間帯等にはヒヤリとする場面が度々起こっています。そのため、地元の住民の方々や市議会議員から、子どもたちの安全を確保するために信号機の設置を求める声が寄せられています。また星野市長からも、信号機設置の要請がありました。

現在、県や県警と協議を進めており、できる限り早い時期に信号機が設置されるよう、全力で取り組んでいます。

現在、県や県警と協議を進めており、できる限り早い時期に信号機が設置されるよう、全力で取り組んでいます。



▲富士見市下南畑（写真左側）とびん沼川砂塚橋（さいたま市西区／写真右側）をつなぐ通りと、県立富士見高校（写真奥）の前から東（写真手前）に向かった先の交差点。信号機の早期設置は地元住民の切実な願いだ。



埼玉県議会議員 **神山 佐市** <kamiyama Saichi>

総務県民生活委員 / 議会運営委員 / 暮らしの安心・安全対策特別委員

※神山佐市の政策や実績など、詳しくはホームページをご覧ください。

URL <http://www.kamiyama.ne.jp/main/>